

2017年度 総会 議事録 2017/4/16 (文中人名 50音順 敬称略)

会員数 102名(2016/4/1時点)

総会参加者 54名(内34名は議決権委任による欠席参加)

出席者 池、石松、伊東(し)、伊東(竜)、岩熊、江島、江藤、加藤、狩野、坂本、佐々木、下田、
鈴木、高島、田中(隆)、丹、中村、西田、福山、三堂、牟田、師岡、山本(治)

役員改選(変更無し)

会長	佐々木公隆	外渉	牟田澄雄/江藤俊章
副会長	師岡和則	編集	佐々木公隆/西田迪雄/伊東竜平
幹事	田中隆義	web	西田迪雄
事務局	伊東竜平	顧問	高島千洋
監査	牟田澄雄/鶴野秀勝		

新入会員

稲川ひまり/いづみ/あすか、内山隆星/美樹、近藤博光、新庄治宏、
下田正晃、高橋正寛、福山寛馬/直子、宮前あけみ、山本治

退会者

上野(徹)、長田、河村、松尾(勝)、山口

移転

井手、井上(博)、戎野、中野、西原



Hakata-Kon Web

- ◎会の最新情報、連絡事項などがいち早くみられます。
- ◎おすすめの昆虫関連書籍、DVDもご紹介。
- ◎画像投稿掲示板を設置。
- ◎オリジナル昆虫動画もあります。
- ◎会員限定ページのパスワードは「hakatamushi2011」です。



<http://hakatamushi.com>

年間活動実績・予定

- ①会誌 2015年度博多虫 18号 2016年6月発行済
 2016年度博多虫 19号 2017年3月発行済
 2017年度博多虫 20号 ※10月末日原稿締切
- ②連絡誌 2016年度はかたこん NEWS11/12号 2016年6月・12月発行済
 2016年度はかたこん NEWS13/14号 2017年6月・12月発行予定
- ③会合関連

2016年度実績	日付	参加者	会場
総会	2016/4/2	73名(出席22名)	福岡中央市民センター
前期例会	2016/6/5	14名	
後期例会	2016/9/3	12名	
懇親会	2016/12/3	20名	玄海鮮魚いねや
観察調査会	2016/6/18-19	15組25名	グリーンピアなかがわ
4月雑談会	2016/4/11	11名	ジョイフル東比恵店
5月雑談会	2016/5/13	12名	
6月雑談会	2016/6/9	10名	
7月雑談会	2016/7/8	11名	
8月雑談会	2016/8/11	6名	
9月雑談会	2016/9/9	11名	
10月雑談会	2016/10/13	8名	
11月雑談会	2016/11/11	13名	
12月雑談会	2016/12/8	9名	
1月雑談会	2017/1/13	11名	
2月雑談会	2017/2/9	7名	
3月雑談会	2017/3/10	12名	

2017年度予定	期日	会場
総会	2017/4/16(済)	福岡中央市民センター
例会	2017/6, 9月中	
懇親会	2017/12月 or 2018/1月	未定
観察調査会	6月下旬	未定
雑談会	奇数月第2金/偶数月第2木	ジョイフル東比恵店

④イベント他

2015 年度実績	開催期間	入場者数	会場
春展示会	2016/4/23～5/8	2988 名	アイランドシティ中央公園 ぐりんぐりん
秋展示会	2016/9/19～10/2	903 名	

2017 年度予定	開催期間	会場
春展示会	2017/4/23～5/7	アイランドシティ中央公園 ぐりんぐりん
秋展示会	2017/9/17～10/1	
夏観察会	2016/7/30	
標本教室	2016/8/6	
冬観察会	2017/2/11	

⑤プロジェクターによる発表

田中隆義・・・沖ノ島の蝶

西田迪雄・・・博多昆虫同好会の更なる活性化のための提案

伊東竜平・・・新作動画「筑紫野市のミヤマセセリ」上映

※一人一話は新入会員の2名(山本(治)、福山)のみ発表

2017 年度会費納入のご案内

本会は会費によって運営されています。2017 年度の会費が未納ではありませんか？2017 年度の納入期間が過ぎております。未納の方は至急送金くださいますようお願いいたします。会費は年間 3000 円(中・高生 1500 円)です。また、2016 年度の会費も未入金の方がおられます。2017 年度分と併せてお納め下さい。また、ご自分の納入状況がわからなくなった方は会計伊東までお問い合わせを。健全かつスムーズな会の運営にご協力をお願いします。

振込先口座 郵便振替 01700-8-48592 博多昆虫同好会

ゆうちょ銀行 七四八支店 普通 4286758 博多昆虫同好会

現金書留送付先 福岡県福岡市早良区藤崎 1-12-19 伊東竜平

決算報告

2016 年度収支

2016 年度収入			
項目	予算額	決算額	備考
繰越金	871,506	871,506	
会費	270,000	247,500	一般 81 名 学生 1 名 未納 15 名
販売	0	0	
事業費	739,000	733,700	展示会 都度徴収費 ※別表 I 参照
その他	5000	40,122	寄付(雑談会釣銭等) 口座利息 滞納会費
収入合計	1,014,000	1,021,322	繰越金含まず

2016 年度支出			
項目	予算額	決算額	備考
印刷代	380,000	413,538	連絡誌 No.11,12、会誌 No.18,19
事業費	739,000	714,395	会議費、展示会他 ※別表 I 参照
通信事務費	75,000	88,572	連絡誌他郵送費
予備費	15,000	19,260	web 運営費他
支出合計	1,209,000	1,235,765	

総収入 1,021,322 円 - 総支出 1,235,765 円 = -214,443 円(214,443 円の赤字)※1

合計資産額 657,063 円 (繰越金 871,506 円+2016 年度収支-214,443 円)

※1 2015 年分と 2016 年分会誌を 2016 年度に発行の為、-20 万程度で健常

別表 I 事業費収支詳細

	収入	支出	差額
標本教室	59000	54412	4588
春展示会	250000	244795	5205
秋展示会	230000	205466	24534
忘年会	104000	111788	-7788
観察会	90700	84500	6200
総・例会	0	13434	-13434
合計	733700	714395	19305

当決算報告は 2017 年 3 月 31 日、
会計伊東竜平により提出されました。
2016 年度出納帳並びに収支決算書
(上記内容に等しい)につきまして、
出納帳並びに関係領収証に基づき監査の
結果、会計基準に則り適正に処理されている
ものと認めます。 監査 牟田澄雄/鶴野秀勝

予算案

2017 年度予算案

2017 年度収入予測		
項目	予算額	備考
繰越金	657,063	(確定)
会費	271,5000	一般 101 名 学生 1 名 未納 10 名想定
販売	0	
事業費	739,000	展示会 都度徴収費 ※別表Ⅱ参照
その他	5,000	寄付(雑談会釣銭等) 口座利息 滞納会費
収入合計	101,5500	繰越金含まず

2016 年度支出予測		
項目	予算額	備考
印刷代	230,000	会誌 200,000 円、連絡誌 15,000 円×2 回
事業費	739,000	会議費、展示会他 ※別表Ⅱ参照
通信事務費	50,000	郵送費(会誌 25000 円×2 回、連絡誌 12500 円×2 回)
予備費	15,000	web 運営費他
収入合計	1,034,000	

総収入予測 1,015,500 円 - 総支出予測 1,034,000 円 = -18,500 円(-18,500 円の赤字)

合計資産予測額 638,563 円 (2016 年度資産額 657,063 円に近づける)

別表Ⅱ 事業費収支予測

	収入	支出	差額
標本教室	59000	57000	2000
春展示会	250000	243000	7000
秋展示会	230000	224000	6000
忘年会	120000	120000	0
観察会	80000	80000	0
総・例会	0	15000	-15000
合計	739000	739000	0

会誌発行ペースも正常に戻り、資産額も通常値で安定。2017 年度は予算案で微赤字になっているが、未払い回収や未納者への呼びかけ、事業費支出の節約等で黒字へ転じる事は充分可能である。

その他の議題

1. 博多昆虫同好会を活性化するために（提起:西田）

会誌への投稿が少ない(他の同好会との比較資料アリ) → 会員諸氏の持つデータの公表を願う

☆投稿のしづらさを軽減する提案

- ① 複数会員で報文を共著
- ② 特定の種別(注目種、絶滅危惧種、迷蝶、個体数変化が著しい種 etc.)にデータを集める
- ③ 蝶類データリスト作成
- ④ キッズのページを設ける

①例えば地域別に担当を決める等してより大きな報文を構成

②に関しては以下の種のデータを各担当者がまとめることで合意、即日実行。事務局にて書式作成。

会員諸氏からデータを募集する。(募集要項を当連絡誌 ページに掲載)

(決定) ・ツマグロキチョウ・・・西田 ・迷蝶・・・加藤

(次点) ・ヤマトスジグロシロチョウ・・・佐々木

③に関しては佐々木会長が博多虫 1～19 号までの蝶類に関する全データを会誌 20 号記念特集として
編纂中。詳細以下。

④中野くんの研究発表は優良コンテンツ(2017 春展示会でも展示)。こういうものも掲載したい。

- ・敷居を低くして欲しい → 他地方の会員のコーナーページを設けてはどうか
- ・②のデータはいつの分から集計するのか → 2000 年以降のものとする
- ・個人に着目した採集データをまとめてはどうか → 指名して提出してもらう? 人選、期間など要検討

2. 次号で 20 号となる会誌「博多虫」。記念特集をどうするか（提起:佐々木）

過去掲載の蝶類に関する報文・短報の全データを種別に網羅した特集記事を佐々木会長が編纂中。

その作業に必要なものを募集する。(募集要項を当連絡誌 ページに掲載)

☆必要とされるもの・・・解説文(分担して作成)、生態写真、標本写真

- ・蝶のみでいいのか → データ及びページが莫大になるのでまずは蝶から
- ・写真を全て載せる必要があるか → 可能な限り載せたい
- ・誌面の都合で通常の報文が制限されるのでは → 心配するほど報文が集まらない
- ・誌面や作業上の問題で困難な場合は 2 号にわたる特集とする

3. 会員有志による活動の金銭的助成について（提起:伊東）

有志での活動は会の活性化にも効果がある → 金銭出費に対し予算枠をとることを検討

☆規約が必要・・・以下に草案を提示 / 今期例会にて審議

博多昆虫同好会 プロジェクトに関する内規（案）

博多昆虫同好会活動の活性化や、会誌充実を目的として、複数会員がグループとなって行うさまざまな研究・啓発活動を、博多昆虫同好会の「プロジェクト」として位置づけ、一定の支援を行うこととする。

「プロジェクト」の要件は以下の通りとする。

- A 博多昆虫同好会会員2名以上が参加かつ中心となった活動であること。
- B 他の助成を受けていない活動であること。
- C 会誌への寄稿あるいは展示会等のイベントでの発表等を通して、博多昆虫同好会に直接貢献できる活動であること。

「プロジェクト」の支援は博多昆虫同好会会員等への広報協力及び活動助成金(上限1万円)とする。活動助成金は、会議等のための施設使用料や、活動終了後は博多昆虫同好会の所有物となるような物品、あるいはその作成費等に充てるものとする。

「プロジェクト」としての認定を希望する者は新年度総会の2カ月前までに以下のような項目よりなる計画書を博多昆虫同好会会長に提出すること。

- A プロジェクトの具体的内容
- B プロジェクトの代表者および活動に参加する予定の会員リスト
- C 活動内容の寄稿あるいは報告の予定
- D 広報協力の必要の有無
- E 活動助成金の使途と見積もり
- F その他

「プロジェクト」の内容説明を新年度総会で発表する。

「プロジェクト」認定の可否は、その内容の意義、安全性、地域への影響等を新年度総会で審議し、決定する。

4. 九州内の同好会から送られてきた会誌を福岡県立図書館または福岡市立図書館に寄贈して、会員が閲覧できるようにしてはどうかという提案があった

5. 博多虫を福岡県立図書館または福岡市立図書館に寄贈してはどうかという提案があった